

燕市シルバーニュース

第 66 号
(R2.1.24)
広報委員会

(前年同月数)
 会員数 503名 (503名)
 男性 338名 (323名)
 女性 165名 (180名)

新年明けましておめでとうございます。今年も健康やかに初春をお迎えに
 なられたこととお慶び申し上げます。平成の世から、新時代の船出と
 即位により元号も令和と改められ、新しい時代への船出と
 取り巻く環境は最低賃金の相次ぐ上昇、同一労働同一賃金
 など企業経営の厳しさを招き、そのまなまな厳しい環境の中
 にも影響を及ぼし始めたり、かような厳しい環境の中
 中で何をしなければならぬかが、センタ一の課題とな
 なつております。先に対する自覚と責任を持つたなければ
 一人一人が、最近、その意識が希薄になつていたり、
 ませんが、発注先からのクレームも増加傾向にあり、
 ようで、注置できない状況でも増加傾向にあり、
 環境の中で放置できない状況でも増加傾向にあり、
 有名なデザイナーの大統領の言葉にも一人一人の利益が
 が何をしてくるかを考えることはなく、一人一人の利益が
 り、ひいては真剣に考えることはなく、一人一人の利益が
 考へてきた、センタ一の利益にも一人一人の利益が
 にあつても、センタ一の利益にも一人一人の利益が
 こと、ありませぬ。センタ一の利益にも一人一人の利益が
 つながります。センタ一の利益にも一人一人の利益が
 等々、課題は会員の質を高めることと、家事援助、保育
 員の大募集に踏み切り、市シルバーセンターの益々の
 簡単ではあります。燕市の健康勝を祈念し、新年のご挨拶
 とさせていただきます。



新年を迎えて

理事長 西郡 鏡



【令和元年度事業実績】

(平成31年4月～令和元年12月分累計)

		平成30年度	令和元年度	対前年伸率
請負・委任事業	会員数 A	506 人	500 人	98.8 %
	受注件数 B	5,651 件	5,547 件	98.2 %
	就業実人員 C	426 人	414 人	97.2 %
	就業延人員 D	48,781 人	47,477 人	97.3 %
	就業率 C÷A	84.2 %	82.8 %	98.3 %
	配分金 E	140,902 千円	142,517 千円	101.1 %
契約金額 F		162,705 千円	164,676 千円	101.2 %
派遣事業	受注件数 G	14 件	21 件	150.0 %
	就業実人員 H	17 人	46 人	270.6 %
	会員賃金 I	4,451 千円	5,413 千円	121.6 %
	受託収益 J	1,317 千円	1,604 千円	121.8 %
	契約金額 I+J	5,768 千円	7,018 千円	121.7 %

《増減理由》【請負・委任】配分金単価が上がったため。【派遣】派遣先就業開拓のPRに取り組んだため。

も く じ

クリーンデー、燕市農業まつり、シルバー友の会 ボウリング大会	2 頁
女性委員会 小物づくり講習会、事務局からのお知らせ	3 頁
第2回「ツバコレ」開催報告	4・5 頁
各種講習会報告	6 頁
各種講習会・会議・クリーンデーの案内	7 頁
苦情一覧	8 頁

次回シルバーニュースは3月下旬発行予定

クリーンデー

10/31(木) 参加者15人

10月31日(木)8時30分から9時30分までの1時間、令和最初のクリーンデーが参加者15名で県央大橋の土手沿いを四方向に分かれて、秋晴れの冷たい風の中、参加者は草に隠れた空き缶やペットボトル等を指定ゴミ袋(大)5袋にいっぱい拾って終了しました。参加者の皆様ご苦労様でした。

”空き缶を自分の庭に捨てますか?!” ”ポイ捨てを誰かが見ている 自分のところが!”

※ 次回は7頁のとおり、**3月27日(金)**に行きます。多くの方々の参加をお待ちしています!



燕市農業まつり

11/3(日) 参加者7人

11月3日(日)燕市役所駐車場において、恒例の燕市農業まつりが開催されました。

来場者数は、過去最高の10,200人でした。広報委員会の普及啓発活動として、午前9時から手分けをして、会員募集のパンフレットを配布しました。晴天にも恵まれたせいか出足も好調で500部のパンフレットもあっという間になくなり、中にはシルバー人材センターの仕事や活動の質問をされる方もいて手応えを感じました。より多くの方に入会していただき、仲間が増えることを期待して活動を終わりました。



シルバー友の会 ボウリング大会

11/14(木) 参加者23人

当日は、外は荒天でしたが場内は静かな熱気に包まれていました。ゲーム開始と同時に少しずつヒートアップ。普段動かさない筋肉を駆使して、「ピンを倒すぞ」と集中。各レーンからは、ナイスストライク! 溝にはまってガーターだ! と悲喜こもごもの声が飛び交いました。参加されました皆様、大変ご苦労様でした。

成績結果 優勝:知野さん(男) 準優勝:竹之内さん(女) 第3位:梅澤さん(女)

その他各賞は、紙面の都合上割愛させていただきます。



女性委員会 小物づくり講習会

11/29(金) 参加者15人

11月29日(金)に早川キクエさんを講師に招き、参加者15人で毎年恒例の干支作りを行いました。メタリオン(手芸紐)を発砲ボウルにボンドで巻き付けて作ります。手がボンドでベタベタになり少し困りましたが、下記の写真のような夫婦のネズミが個性豊かにかわいくできあがり、お正月飾りだけではなく縁起物の干支の飾りとして1年中楽しめる作品となりました。最後に作品を持ち、全員で記念撮影を行いました。



事務局からのお知らせ

※「休会」制度を設けました! ※

ご本人の病気(怪我)・家庭の事情(介護等)等で、「しばらく休みたいが、また落ち着いたら復帰したい」と意思はあっても、今までは退会という選択しかありませんでした。そこで、皆さんにシルバー人材センターで長く、安心して就業してもらえるよう新しく『休会』制度を設けました。

- ・「**休会願**」に必要事項(休会理由・期間等)を記入し、提出。
- ・休会の理由が解消したときには「**復帰願**」を提出し、会員として復帰。

(両方ともに理事長の承認が必要)

※ 休会が承認された後、**会費は免除**されます。

※ 詳細は事務局までお問合せください。(☎64-2483)

※タオル寄贈のお願いについて※



シルバー人材センターでは、ボランティア活動の一環として、年間を通じてタオルの寄贈を受け付けています。

会員の皆様から寄せられた善意のタオルは各福祉施設へ寄贈後、有効に利用していただいております。

新しいタオル、使用したタオル(洗濯済み)等、ご家庭で使用せずに眠っているタオルがありましたら、シルバー人材センター事務室前に設置してあります「タオル寄贈ボックス」にお寄せくださいますようお願いいたします。



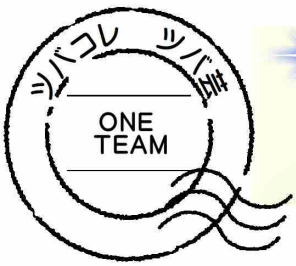
※センターの備品をお持ちの会員へ※

皆さんの使っているセンターの備品を春先から問題なく使えるよう点検整備を行いますので、備品を持っている会員は

2月7日(金)までにセンターへ戻してください。

(三脚・チェーンソー・バリカン・刈払機等)





第2回「ツバコレ」開催報告

令和元年11月20日(水)第2回「ツバコレ」を開催しました。
昨年は燕勤労者総合福祉センターの多目的室で行いましたが、今年は吉田産業会館の大ホールに会場を移し、スケールアップです。芸能ショーも加わり、内容も充実。約170人の観客と出演者が熱く盛り上がったイベントとなりました。

第一部は、新潟中央ヤクルト販売(株)様から「インフルエンザ予防のお話」と「頭皮のお話(頭皮マッサージ)」の健康出前講座を行っていただきました。



第二部は、新潟中央ヤクルト販売(株)様によるメイクショーで始まりました。
トップバッターのモデルがメイクを整えてもらい、シルバーファッションショー「ツバコレ」開演スタートです。会員・一般参加のモデル21名30組。今年はFashion House ペペ様より衣装提供をしていただきました。普段着たことのない衣装に身を包み、嬉し恥ずかしそうに照れているモデル、自前の衣装で自信に満ちているモデル、いろいろな思いをもってモデルそれぞれがレッドカーペットのランウェイを歩きました。観客からは拍手と歓声が上がり、会場内は盛り上がりました。

その勢いでシルバー芸能ショー「ツバ芸」へ突入。
日本舞踊・太極拳・社交ダンス
レックダンスを披露していただき
観客を楽しませていただきました。



いろいろな場面で
大活躍してくれた「きららん」

《シルバー紹介コーナー》



入会コーナー / 受付



パネル展示(就業様子)
広報委員会



小物づくり講習会作品展示
女性委員会

※集合写真・個別写真を2L判(127×178mm)50円、L判(89×127mm)30円でプリントし、お譲りいたします。数多くの写真がありますので、ご覧になりたい方は事務局へおいでください。
お申込み・お問合せは事務局(☎ 64-2483)へ。

シルバーファッションショー「ツバコレ」

「まさか自分が
ファッションショーに
でると思わなかった。」

「緊張したけどいい経験をした！
参加してよかった！
また来年も出たい！」



「楽しかった！」

「どこを見ていいか
わかんなかった..」



シルバー芸能ショー「ツバ芸」

「緊張した！」

「もっと踊りたかった~！」



各種講習会報告

1. 救命救急講習会

9月18日(水)と10月16日(水)の2回、男性41人、女性二人の計43人の参加で実施しました。1回目は、事務局職員を含め20名の参加があり、2回目は23名とこれまでにないほどの参加がありました。DVDによる説明が1時間ほどあり、休憩後講師の指導の下、3班に別れ実地訓練。あっという間の3時間でした。「救急車到来までに平均9分掛かる」現状に、一次救命処置(心肺蘇生とAED)をいかに勇気をもって行なうことができるか、にかかっている！最後に、受講された皆様ご苦労様でした。次回は、女性会員の積極的な受講を期待しております。



2. 清掃座学講習会

9月26日(木)に(株)ダスキンから講師を迎え、男性3人、女性9人の参加で実施しました。カーペットや床、畳の基本的な掃除の仕方はもちろんのこと、カーペットの染み取りの指導がありました。また、ガラス窓や網戸、浴室、トイレ、ガスレンジ、流し台等の掃除の仕方も教わり、年末の大掃除に役立ちました。



3. 冬囲い講習会

10月19日(土)参加者41人で、冬を目前に冬囲いの講習会をスポーツパークで行いました。男結び、松吊り等いろいろな冬囲いについて学びました。雨空で寒い中、皆頑張っていました。



接遇・マナー・ 個人情報取り扱い講習会案内

月 日	2月14日(金)	2月17日(月)
時 間	10:00~12:00	13:30~15:30
会 場	燕勤労者総合福祉センター 2F 視聴覚室	
テーマ	電話のかけ方・受け取り方・対応マナー、個人情報取り扱い他	
持参品	筆記用具・飲み物	
申込締切	2月12日(水)	
<p>○両日とも同じ内容になりますので、都合の良い日をお申込みください。</p> <p>○今回は、個人情報(受注票)の取扱いの講義を行うため、庭木・冬囲い、草刈、草取り、筆耕、施設管理就業会員・就業希望会員、地域連絡員は必ず受講してください。</p> <p>○受講される方は、必ず会員証を持参してください。</p>		

襖・障子張り講習会案内

月 日	2月18日(火)	2月19日(水)
時 間	9:00~15:00	
会 場	燕勤労者総合福祉センター 2F 研修室	
内 容	障子張り	襖張り
持参品	カッター・雑巾・エプロン・飲み物	
申込締切	2月14日(金)	
<p>○両日とも参加できる就業希望の方のみ対象の講習会です。</p> <p>○受講される方は、必ず会員証を持参してください。</p>		

業務会議案内

	草刈・草取り班	剪定班
月 日	2月10日(月)	2月10日(月)
時 間	10:00~12:00	13:30~15:30
会 場	燕勤労者総合福祉センター 2F 視聴覚室	
テーマ	現状と課題について	
申込締切	2月6日(木)	
<p>❖テーマ以外にも、ざっくばらんにいろいろな話をして、会員同士の交流を深め合いましょう！</p> <p>●これから上記の作業を就業希望する会員もぜひ参加してください。</p> <p>●受講される方は、必ず会員証を持参してください。</p>		

クリーンデー(ごみ拾い)の案内

月 日	3月27日(金)
時 間	9:00~11:00
集合場所	燕勤労者総合福祉センター玄関前
内容	シルバー人材センターの奉仕活動
持ち物	軍手・タオル・トング・飲み物等
申込締切	3月25日(水)
<p>❖会員同士親睦を深めながら楽しく活動しませんか！</p> <p>●雨天時は中止です(小雨決行)。</p> <p>●変更等があった場合、参加者に直接ご連絡いたします。</p>	

苦情一覧

(平成31年4月1日～令和元年12月31日)

申出人	作業内容	苦情内容	要因	対策	
1	個人	草刈り	昨年と同様の時期の作業のはずだが、請求金額が倍になっている。	草が長く1回ではうまく刈れず、2回刈った。	作業時間・作業人数等大幅に変わる見込みがある場合は、事前に発注者へ連絡し、了解を得てから作業を行う。
2	個人	草取り	昨年より2倍以上の請求金額になっている。	配分金の値上げや作業会員が変わったため草取りの場所・取り方など慣れていなかった。	作業会員が変更する場合、事前に下見を行った上で、作業時間・人数などを発注者に了解を得てから作業を行う。
3	個人	草取り・除草剤散布	除草作業が途中で草の処理もされぬまま放置してあるため、草がさらに増え隣地へ進出する勢いのため早く作業をして欲しい。	他の就業で時間が取れなかったことと天候などの関係で作業が途中のまま1か月作業できなかった。	作業途中で長期間作業をできない場合、発注者への連絡はもちろんのこと、事務局へ連絡・相談を行う。
4	個人	除草剤散布	作業依頼をしていないのに、着信があり連絡をするとすでに作業済みの報告で支払いをお願いされた。依頼していないので、お支払いはできない。	作業依頼を受けていないが、いつものお客様のため自己判断で作業を行った。	いつものお客様であっても必ず事務局からの連絡後、お客様へ連絡を入れ作業日・場所・作業内容を決定。作業前作業後にはお客様へ必ず連絡を入れる。お客様から直接仕事を依頼された場合は、必ず事務局へ連絡を入れてから就業する。
5	企業	除草剤散布	前回2時間で作業していた作業が、今回は7時間かかっている。	作業環境が整っていなかったため作業準備に時間を要した。	作業環境を整えてから作業を行う。自分の力量に合わない場合は仕事を受けない。
6	個人	除草剤散布	作業場所によってムラがある。時間数がかかりすぎ。除草剤の効きが悪い。散布時の天候が悪い。	作業会員の作業方法・時間・連絡ともに適正。要因なし。	発注者が納得のできる連絡・説明を十分に行う。
7	個人	障子張り	張替えの際に、印として柱に付けたチョークがそのまま消さずに残っていた。	張替え完了時における見落とし。	納品時は障子のみだけでなく、障子周りにも注意する。
8	企業	清掃	清掃作業中、私的な電話に出て、10分程話をしている。その時間も就業時間として支払いが発生するのかわか。	就業中という認識不足。	就業中は携帯電話など不要な物は持ち込まず、作業に集中する。
9	個人	清掃	利用者宅の介護用品(レンタル品)の契約を勧めたり、他のサービス提供の話をお勧めする。	利用者のためを思って、会員の知っている情報を伝えた。	利用者の受けるサービス等はケアマネジャーが管理しているため、サービス変更等の相談があった場合は、地域包括支援センターが窓口であることを伝える。
10	個人	清掃	会員が一人暮らしの高齢者宅に、夕食のおかずの残り物を持ってきた。最初は、有難いと思っていたが、ちょっとしたお礼をするようになり、いつも何かを渡さないといけないと思うようになり負担となっている。	お弁当の宅配を頼んでいるが、あまり美味しくないという話を聞いていたため、会員宅の余っているおかずを持って行った。	特別に作って用意したものではなく夕食の残り物のため会員には負担はなかったが、その気遣いが負担になってしまうことを伝え、今後は物のやり取りがないよう徹底した。
11	個人	剪定	センター職員に留守宅でも作業して良いと連絡を2回入れていたが伝わっていなかった。	作業会員へ連絡は入れていたが、うまく伝わっていなかった。連絡体制の不徹底。	会員に連絡内容が伝わるような連絡体制を徹底する。
12	個人	剪定	会員の中でただ立っている会員がいて、その分の配分金も払わないといけないのはおかしい。	今年は、各班に新人会員を入れていて出来る作業が終わって、処理をするまでの間手持ち無沙汰になった結果。	ただ立っているでは不満が出るのは当然で、ベテランの仕事を見たり、掃除をする。
13	個人	剪定	作業する会員の人数が1人増えて、作業時間が短縮されず、そのまま1人分の作業時間が増えたのはおかしい。	新人会員分が増えたため。	センターの後継者育成の観点を発注者様からも理解をいただくようにする。また、ケースバイケースで新人会員を同行させるようにする。
14	個人	剪定	朝早くに連絡なしでいきなり来られた。こっちにも準備がある。	基本は連絡をして日程を決めてから作業に入るのが大前提だが、怠ってしまった。	必ず、連絡をし、日程を決めてから作業に伺う。
15	個人	大工	就業報告書にサインをしたが、作業していない時間も書いてあってどういうことなのか。	下準備の時間も報告書に記載をしたが、説明をしなかったため。	就業報告書のサインをもらうときによく説明を行うこと。
16	個人	大工	経験がない作業なのに作業しようとして、失敗してしまった。	経験のない仕事なのに、そのまま作業をしてしまったため。	出来ない仕事は断ること。
17	企業	運転	職員に対して連絡・報告がない。注意しても改善されない。	「ホウ(報告)・レン(連絡)・ソウ(相談)」が出来ないため。	仕事を請け負っている自覚を持ち、行動をとること。